

年頭のごあいさつ



安心して暮らしていく ことのできるまちづくりに向けて

北本市議会議員 福島忠夫

市民の皆様、明けましておめでとうございます。平成25年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより市政並びに議会運営に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

現在の日本社会は、少子高齢化の進展、世界的な金融危機の影響による経済の長期にわたる低迷、雇用情勢の悪化など依然として非常に厳しい状況にあります。

こうした社会情勢の中ではございますが、昨年、本市では、かねてより企業誘致を進めてお

りました、関東グリーコ株式会社北本ファクトリーの稼働とグリーコピア・イーストのオープンなど、本市の更なる発展に結びつくものと期待しております。

市議会では、北本市新庁舎および(仮称)こどもプラザ建設について、長期にわたり審議を重ねてまいりましたが、昨年9月の定例会において新庁舎の工事請負契約の締結についてを議決し、11月から1期工事が着手されました。現庁舎が抱えておりました、建物および設備の老朽化、狭あいによる市民サービスへの支障、災害時の防災拠点と

しての機能の充実などの課題の解決が図られるものと存じます。

市民の代表である市議会といたしまして、市民ニーズを的確に把握し、市民の皆様がより安心して暮らしていくことのできるまちづくりに向けて誠心誠意努力してまいりる所存でございます。

どうか本年も市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして、本年がより実りある飛躍の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



さらなる発展に向けて

北本市長 石津賢治

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日ごろから市政の推進に対しまして、格別なご支援とご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、本市の顔である北本駅西口駅前広場改修事業や子育て支援の拠点施設となる新東保育所の整備が完了し、本市のさらなる発展につながる充実した1年となりました。

また、関東グリーコ(株)北本ファクトリーの工場見学施設「グリーコピア・イースト」や「三国コ

カ・コラボトリング北本みずべひろば」に多くの人が訪れ、新たな観光名所として地域経済の活性化に寄与しました。

今年、行政、地域、警察、学校などのすべての関係者が横断的に連携・協働して安心・安全に暮らすことができるまちづくりを推進するため、引き続きセーフコミュニティへの取り組みを進めてまいります。さらに、病後児保育事業や一時預かり事業など多様な保育ニーズへの対応や中学生までのこども医療費窓口払いの廃止、耐震化工事に合せた小中学校校舎の大規模改

修など子育て・教育環境の充実に努め、市民の皆様が「ずっと暮らし続けたい」と思える魅力あるまちづくりに積極的に取り組んでまいります。

施策の実現には、市民の皆様のお力が必要となります。今後も市民の皆様との協働によるまちづくりを推進し、市民主役の市政運営と住民自治の実現に努めてまいりますので、市民の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年がより実りある一年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。